

Cisco Nexus OSソフトウェア コマンド インジエクト脆弱性

Medium	アドバイザーID : Cisco-SA-20111027-CVE-2011-2569	CVE-2011-2569
	初公開日 : 2011-10-27 14:09	
	最終更新日 : 2012-07-14 12:33	
	バージョン 2.0 : Final	
	CVSSスコア : 6.8	
	回避策 : No Workarounds available	
	Cisco バグ ID :	

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco Nexus OS は認証された可能性がある目標とされたデバイスの任意のコマンドを実行するために脆弱性が、ローカル攻撃者を可能にする含まれています。

脆弱性はコマンドライン インターフェイス コマンドがユーザが指定する値の不適当な sanitization が原因です。^ はデバイス コマンドライン インターフェイスの悪意のあるオプションが含まれているコマンドの発行によって認証された、ローカル攻撃者脆弱性を不正利用する可能性があります。、攻撃者成功すれば ^ は目標とされたデバイスの高度な特権を得る可能性があります。

Cisco はソフトウェア リリース メモ内の脆弱性を確認し、ソフトウェア アップデートをリリースしました。

この脆弱性を不正利用するために、攻撃者は脆弱なデバイスにログイン ローカルでなります。該当製品が頻繁にほとんどの環境で動作すること限界機能が理由で ^ は、影響を受けたデバイスへのローカルアクセス本当らしい注意深く制御されています。その結果 ^ は不正利用のための可能性を制限する信頼されたユーザだけ現在認められたローカルアクセスに、エクスプロイトのソース制限されます。

Cisco は CVSS スコアを通してその機能エクスプロイト コード存在を示します; ただし、コードは共用利用可能であると知られていません。

該当製品

Cisco は Cisco バグ ID [CSCtf40008](#)、[CSCtg18363](#)、[CSCtr44645](#)、[CSCts10195](#)、[CSCts10188](#) および [CSCtr50762](#) の脆弱性を確認しました。

脆弱性のある製品

Cisco はバグレポートの該当する Cisco Nexus OSソフトウェアおよび Cisco Unified Computing System ソフトウェア リリースのリストを送達しました。ベンダー アナウンスがこのアラートの区分する \hat{A} はバグレポートへのリンクが含まれています。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

回避策

管理者は適切な更新を加えるように助言されます。

管理者は信頼されたユーザだけ影響を受けたデバイスにアクセスすることを許可するために助言されます。

管理者は信頼された システムだけ影響を受けたシステムにアクセスするように IPベース アクセス コントロール リスト (ACL) を使用することを考えるかもしれません。

管理者は影響を受けたシステムを監視するように助言されます。

修正済みソフトウェア

アクティブな契約を持つ Cisco カスタマは次のリンクで Software Center を通して更新を入手できます: [Cisco](#)。契約のない Cisco カスタマは 1-800-553-2447 か 1-408-526-7209 でまたは tac@cisco.com で Eメールで Cisco Technical Assistance Center にコンタクトをとってアップグレードを入手できます。

不正利用事例と公式発表

Cisco Product Security Incident Response Team (PSIRT) では、本アドバイザリに記載されている脆弱性のエクスプロイト事例やその公表を確認していません。

出典

URL

<http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/Cisco-SA-20111027-CVE->

改訂履歴

Version	Description	Section	Status	日付
1.0	初版リリース	該当なし	Final	2011-Oct-27

利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。